

予算

108億9,500万円

限られた財源を有効に活用

主な事業の内容

<単位:万円(千円を四捨五入)>

民生費

- ▶多機関協働包括的支援体制構築事業 600
- ▶重度心身障害者医療費助成事業…… 7,933
- ▶障害者支援事業…… 5億 361
- ▶障害児福祉事業…… 1億 869
- ▶児童館運営事業…… 7,305
- ▶町立保育園運営事業…… 6,808
- ▶日常生活支援事業…… 976
- ▶保育委託事業…… 6億 1,856
- ▶私立保育園助成事業…… 1,320
- ▶認定こども園施設型給付事業… 2億 7,955
- ▶母子福祉医療費助成事業…… 1億 1,014

土木費

- ▶道路維持事業…… 6,993
- ▶除雪事業…… 2,742
- ▶町道改良舗装事業…… 1,291
- ▶生活道路整備事業…… 959
- ▶交通安全施設整備事業…… 1,808
- ▶矢巾スマートインターチェンジ整備事業…… 5億 9,396
- ▶岩手医科大学関連道路整備事業 3億 7,582
- ▶橋りょう長寿命化事業…… 4,950

労働費

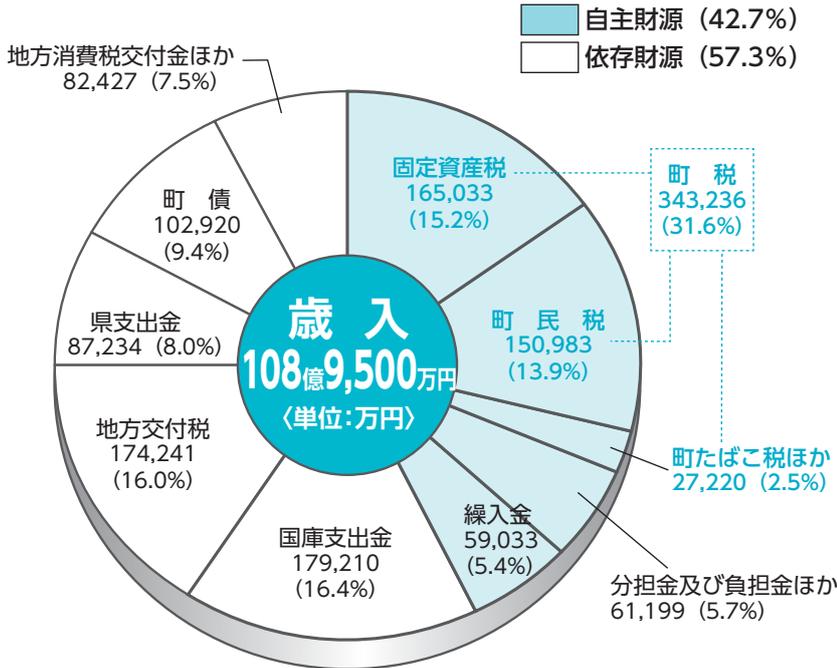
- ▶就労者支援事業…… 1,608

予算は、4月1日から翌年の3月31日までの一年間に、町がどんな事業にどれくらいの経費をかけて行うかを示すもので、一般会計と特別会計、企業会計の3つからなっています。

一般会計予算

平成30年度の一般会計当初予算は、第7次矢巾町総合計画前期基本計画の3年目にあたり、既存事業の緊急性や費用対効果などを検討しながら、前年度に対して約1億9千万円増額の108億9千5百万円となりました。

町に入るお金(歳入)について、自主財源である町税は、町民税や軽自動車税の伸びが期待されますが、全体で約540万円の減額となる見込みです。自主財源全体では、分担金及び負担金などにより、前年比約



*** 財政用語解説 ***

■地方交付税=町の財政力に応じて国から配分されるお金
■町債=大きな事業を行うときに借りるお金
■国庫・県支出金=事業に対し国や県から交付される補助金など
■線入金=積立てした基金を取り崩したお金
■総務費=全般的な事務経費や財産管理、統計調査費、広報経費など
■民生費=高齢者や障がい者、児童などの社会福祉のための経費
■公債費=事業を行うために借りたお金の返済金
■自主財源=町税や線入金など町が独自に調達できるお金
■依存財源=国や県から交付されるお金や割り当てられた収入

総務費



57,766円

衛生費



29,909円

土木費



79,349円

民生費



126,782円

一般会計予算を町民一人当たりで見ると...

398,049円

平成30年3月1日現在の人口27,371人

主な事業の内容

<単位:万円(千円を四捨五入)>

衛生費

- ▶健康チャレンジ事業……………573
- ▶成人検診事業……………3,964
- ▶母子保健事業……………4,899
- ▶予防接種事業……………6,070
- ▶ごみ処理場運営事業……………4億2,695
- ▶し尿処理場運営事業……………4,125
- ▶矢巾斎苑運営事業……………1,325

総務費

- ▶公共施設等先進的CO2排出削減対策モデル事業…3億3,625
- ▶明るいシンボルロード整備事業…1,858
- ▶地方創生事業……………1億164
- ▶コミュニティ推進事業……………1,939

農林水産業費

- ▶6次産業化推進事業……………330
- ▶担い手育成事業……………1,029
- ▶生産調整推進対策事業……………895
- ▶農業生産振興対策事業……………3,027
- ▶日本型直接支払事業……………1億8,379
- ▶農業基盤整備事業……………6,181

- ▶小学校維持管理事業……………5,219
- ▶小学校教育振興事業……………3,074
- ▶中学校維持管理事業……………4,014
- ▶中学校教育振興事業……………4,539
- ▶音楽のまち事業……………266
- ▶矢巾町公民館事業……………5,796
- ▶田園ホール管理運営事業……………2,850
- ▶体育施設整備事業……………4,543
- ▶共同調理場管理運営事業……………5,589

消防費

- ▶常備消防事業……………2億6,354
- ▶非常備消防事業(消防団など) ……3,640
- ▶消防施設整備事業……………4,327
- ▶水防事業……………158
- ▶災害対策事業……………1,837

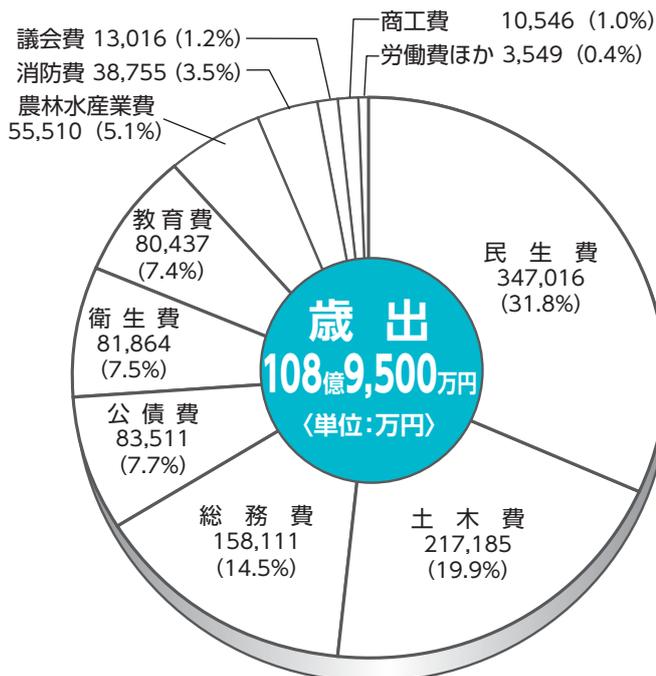
商工費

- ▶商工業振興事業……………1,208
- ▶中小企業支援事業……………179
- ▶企業誘致推進事業……………204
- ▶観光推進事業……………2,050
- ▶自然公園管理運営事業……………672

特別会計・企業会計予算
特別会計は、国民健康保険事業など4特別会計で、総額約55億円となりました。駅前地区の整備事業を行う矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計は、約6億4千万円となっています。また、企業会計である上、下水道事業会計は、総額で約4億6千万円となっています。

1億7千万円の増額となり、全体に占める自主財源の割合は42.7%となりました。
依存財源では、国庫支出金や県支出金の増額が見込まれ、全体で約2千万円の増額となりました。

お金の使い道(歳出)では、地方創生の推進や公共施設等先進的CO2排出削減対策モデル事業などにより増額となっています。



平成30年度特別会計・企業会計の予算 単位:万円(千円を四捨五入)

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険事業	255,389	水道事業	収益的支出 53,801
介護保険事業	212,754		資本的支出 177,641
後期高齢者医療	20,009	下水道事業	収益的支出 104,881
矢幅駅周辺土地区画整理事業	64,044		資本的支出 69,541

消防費ほか



24,064円

教育費



29,388円

農林水産業費



20,280円

公債費



30,511円